常磐毎日新聞

日刊

發行　七月十八日

定價　一部金五錢　一ヶ月金八十錢　郵税五錢
廣告料　普通一行五拾錢　特別指定一行七拾錢
日曜祝祭日の翌日休刊
發行兼編輯人印刷人　[illegible]　坂本忠治
發行所　常磐毎日新聞社　電話六三〇番
印刷所　常磐毎日印刷株式會社　（振替口座）東京四〇二〇番

小兒科內科
酒井醫院
◎入院隨意（電話五五）
醫學博士酒井保
平市字南町

敵機襲來して
平上空を亂れ飛ぶ
市內數ケ所を盲爆
▽……防空陣必死擊退す

（既報）いよ〳〵今十八日から本格的防空訓練に入つた平地方は午前五時十分遂に空襲警報が發令された、即ち拂曉をついて飛來した敵機は市內の上空を亂れ飛び燒夷彈、瓦斯彈、爆彈等々を各所に盲投、一擧に〃我が平市〃を焦化に葬らんとしたが完璧を期してゐる平の防空陣はよく是れに對抗警防團と家庭防空群が聯絡をとつての活動に精銳を誇る流石の敵機も手の下しやうがなく遙か遠く雲間に姿を沒したゝめ午前六時二十五分空襲警報は一先づ解除されたが性懲りもない敵機は午前十一時十分また〳〵平市の上空に現れ爆彈を雨霰と投下、紺屋町住吉屋本店前の水道破裂をはじめ各所に火災瀕發したものゝ水も洩らさぬ防空陣の鮮やかな活動によつて擊退午後十二時十分には無事解除となつた（午後十二時半記）

聯隊區の狀況視察

福島聯隊區の山口憲中佐並に增子大尉は平地方における防空訓練狀況視察のため今十八日午後十二時四十五分着で來平濱通り各地をも視察した

訓練の成績は
廿二日に講評
江名濱の活動振り
渡部署長が激賞!!!

平市地方に於ける防空訓練の成果に關しては廿二日午後一時から平市公會堂に於て講評會を開き渡部平警察署長の詳細な講評ある筈であるが世界の情勢が我が國に防空鐵壁陣の強化を迫つて止まぬ折柄殊に平地方は最も重要地點と目されて居る丈に今後の防空上に資する爲め當日は是非警防團員や家庭防空群の幹部は勿論一般の人々にも來場して貰ひたいと當局は望んで居る、尙渡部署長は語る

一般に家庭防空群の活躍振りは眞劍味がもつて實に賴もしい感を與へて止まないが就中昨十七日江名濱に於ける火災の模擬演習に際しての警防團と家庭防空群協力の活躍は實に目覺しいものがあり私は從來斯くの如き眞劍味を發揮した遣り方を一度も見た事がない、縣統監部の久和警防課長も縣下第一であらうと推賞して居たが各員は何れも一致協力、機敏な動作に全身ぬれ鼠となつて必死の働きを發揮し見て居る我々が凄愴さの身に迫るを覺えた程である、殊に鎭火後に於ても疲れを意とせず規律を守つて一糸亂れぬ統制振りに整然たる行動を示した、是等は誠に家庭防空群の模範と信じて居る、尙此際特に申して置き度い事は他群が想定に基いては活動の際附近の家庭群が是れを傍然と傍觀して居る樣な型ちであつてはならない、自分の群としては頻りに火の子を浴びて居る筈なのであるから延燒を防ぐ氣持ちで火ばたき等の利用により屋上や燃え易い物を水浸しによるといふ樣な動作を取り待機すべきである、斯樣な點に就いても江名濱では仲々よく行き届いて居たと思ふ

大浦村の
理想農村
計劃が進む

大浦村では全村民一丸となつて理想農村建設に邁進することになり工費三萬圓を投じ大字狐塚地內に產業組合事務所を建設する外共同施設事業として精米、精麥、精粉所、共同育雛所など設置することになり目下建築中である

古川氏寄附

植田町長古川傳一氏は亡女登貴子さんの三年忌に際し小學校運動具設備費へ百円を寄附した

開く海に
健康驀進列車
豫想以上の大雜踏

土用入りも間近に迫り連日九十度を超える炎天續きに酷暑もいよ〳〵本格的となつて來た四倉、豊間の各濱海水浴場では既に〃海開き〃を執行して裸群の跳躍を迎へればこれに呼應して鐵道側では銃後健康增進のため濱への臨時列車運轉を決定するなど濱は河童の天下に獨占されんとしてゐる、殊に土用丑と第三日曜が重なる二十一日などは久ノ濱波立藥師の大祭も執行されるので波立から四倉海岸ならびに新舞子一帶は豫想以上の雜沓を極めるものと見られ平、四倉間のバスならびに鐵道側では輸送陣の萬全を期してゐる

稻熱病警戒
防止策に努力

聖戰下生產擴充に大童の折柄高溫多濕と日照り時の不足によつて地方各地に稻熱病の徵候が現はれ草野村方面にはボツ〳〵發生するに至つたので平市及び郡農會では十七日この防止策を各地方駐在技術員宛通牒したその豫防注意事項は左の如くである

一、灌水排水に注意すること

一、早期發見につめ被害葉を剪除すること

一、藥劑の撒布をなすこと――藥撒布の標準は分蘖の伸長期五斗式展着劑加用過石灰ボルドー液（生石灰二四〇匁）反當八斗、出穗直前四斗乃至六斗式展着劑加用過石灰ボルドー液（生石灰三六〇匁）反當一石二斗穗揃ひ期六斗式展着劑加用過石灰ボルドー液（生石灰三六〇匁）反當一石二斗

一、藥劑撒布の注意

イ、出穗のものに撒布すれば籾の黑變することが多いから撒布時期に注意すること

ロ、細霧として噴口は穗より一尺以上隔てて撒布すること

ハ、生石灰を得難い場合は消石灰を用ゆるも可なり、その分量は硫酸銅百二十匁消石灰百五十匁の割合に用ゆる

六號國道の改修
着々面目を更新
物資輸送に一新紀元
その竣工を待望さる

常磐炭田の心臟部として縣下一の交通量を有する常磐線綴驛を中心の國道六號線は目下內務省直轄の改修工事施行によつて平均二尺の地盛りの上幅員も舊道より三米擴張更に兩側民家を移轉の上測溝も設けられて着々面目を更新してゐるが之が完成後は文字通り濱街道一の道路となり時局下增產に目まぐるしい活躍をなしてゐる常磐炭田の物資輸送に一新紀元を劃することとなるので關係方面では竣功を鶴首してゐる

早稻田辯論部
巡回演說會
廿日夜平商に
一般來聽歡迎

早稻田大學辯論部では夏季休暇を利用し廿日午後七時から平商業の講堂で夏季巡回演說會を開催する筈であるが出演する學生辯士は左記の如く日頃學窓に學んだ蘊蓄を傾け非常時下の各種問題を捉へて大いに青年學徒の意氣を昂揚する筈で一般來聽を歡迎すると

國際問題淺田賓美、農村問題草野眞男、支那問題瀨川佐、文化問題太田博夫、一般政治經濟問題水野邦雄

夏型天候滿點で
豊作は間違ない

いよ〳〵平地方の氣候は本格的夏型に入り昨日あたりは暑つたこと〳〵人も犬も目に映るもの全てが無風の氣溫にスツカリ茹り暑さに追はれて衣裳に或ひは水にそれ〳〵涼を求めて夜の涼みも今はすつかり寵兒と變つた――十七日平市の最高溫度は三十二度六分（華氏九十度餘）に達し平年における同日の最高溫度より約五度高くなつて居る、この猛暑は果して本格的なものであらうか？……小名濱測候所の觀測によると

本格的夏型の氣壓の配置となり小笠原東方の高氣壓が高くオホーツク海方面の低氣壓が低く南高北底のため暖い南風が吹かれてこの樣な無風猛暑となつたもので南洋にある颱風の結果を見なければ判らないがこの暑さは當分續きませう然し時々俄か雨はあります

となつて居り時々の驟雨で涼味は滿喫されるわけでこの暑さに稻作も豊作間違へなしと農家は大喜びである

釣天狗に
鮫川賑ふ

釣士待望の鮫川の鮎漁は十六日解禁され當日は十五日の降雨で流水が濁り比較的不漁であつたが二日目の十七日は絶好の釣日和に惠れ拂曉から上遠野村根岸、御齋所附近一帶は地方は勿論遠く東京茨城、栃木方面から一千數百名の釣天狗連で賑ひ大ものは四十匁八寸位のものをどん〳〵釣上げ稀に見る豊漁であつた

素人演藝
雷神社祭り

平市六、七丁目の別雷神社夏祭りは二十一日執行されるが皇軍將士の武運長久祈願祭の外素人演藝

乘組員送金

小名濱町出身橫山岩吉君は目下陸軍徵傭船の乘組員として中支に活躍中だがこの程同町國婦分會へ三十圓を送つて來た

煙草耕作
聯合發會

郡山　既報郡山專賣局平出張所管內一市二郡二千百三十一名（耕作反別二百町六反步）よりなる煙草耕作組合聯合會の發會式は二十日四倉町海氣館で開かれるが役員は左の如く決定することになつてゐる

▽會長鷺滑昇（植田）▽副會長新妻定藏（久之濱）▽評議員木村滑治（大浦）伊藤茂之助（飯野）上遠野定次郎（泉）永瀨幸太郎（上遠野）根本一良（廣野）▽監事石川倉次郎（出張所）志賀直哉（鹿島）

再度受難
勤勉職工が
右眼の骨折

錦町吳羽紡績工場原液係り三浦喜七（二七）君は十七日朝バルブ絞り作業中スピンドルがはづれて右眼骨折の重傷を負つただが同君は勤勉家で今春三月十九日にも同樣負傷したことがあり再度の受難である

懲役五年

既報平小名濱、四ツ倉方部と茨城縣下八ケ所で現金三百余圓と衣類十九點この價格百余圓を窃取逃走中平署の手配で茨城縣高萩署員に逮捕された前科五犯の強かもの双葉郡熊町村生れ渡邊次男（三六）の公判はこの程平區で開廷されたが懲役五年の判決を言渡された

小名校
防風林

小名濱町第二小學校職員一同はこの程玉川村宮岡部落からヒイラギを移植防風の記念植樹を行つた

鰹肝の入札

小名濱海產物商組合では二十日組合事務所で第二回の鰹肝の入札を行ふ

軟式野球
組合せ決定

既報讀賣新聞社主催平市後援の第一回濱通り軟式野球大會は二十一日午前九時半から平工業學校、同第一校兩球場で開催濱通り代表七チームによつて霸權を爭ふことになつたが組合せは早くも左の如く決定された

△工業球場
浪江――入山
中村――平敎員
△第一校球場
原紡――小名濱協會
平老天狗――右勝者

▽キネマ

△世界館……すばぬけて面白い熱狂小說の映畫化――新田實、黑田記代、加賀邦男、眞山くみ子主演『熱情の翼』大船巨篇原作、竹田敏彥婦人倶樂部連載川崎弘子、三宅邦子、日守新一、三原純、藤原かね子、東山光子『涙の責任』松竹京都傑作篇藤井貢、大河三鈴『めをと御殿』料金五十錢

△平館……日活多摩川待望と期待の超巨大作藝能祭映畫コンクール一等入選賞金一萬圓授與作――小杉勇、瀧夕起子他『歷史』日活多摩川傑作井染四郎、井上敏正、風見章子、橘公子『春ひらく』料金四十錢

△聚樂館……主婦の友長期連載吉屋信子女史原作――入江たか子、高田稔、藤田進、里見藍子他『妻の場合（後篇）』パラマウント超巨篇全米國民を熱狂せしめた『海賊』東寶文化映畫『レントゲン線と生命』料金四十錢

平市人事

◎出生

△九品寺前五三若松增平氏四男康可君

△大町一八中山勝治氏長女陽子さん

◎死亡

△鷹匠町一八目下滿洲國新京特別市八島通三〇磯男氏妹大橋花子さん（一八）

△大町一八勝治氏長女中山陽子さん（一）

ラヂオ

今晩の部

▽後六、〇〇　子供の時間　テキスト三〇ページ「かゞやく日本歷繪」（卷七）「源氏と平家」福田正夫作　BKコドモ唱歌隊、大阪教育放送合唱團、大阪放送管絃樂團（指揮）平井保喜

▽後六、二五　講演「蘭印に於ける邦人發展の歷史と開拓當時の回顧」遠藤隆夫

▽後七、二〇　鄉土に寄する言葉（錄音）早大教授工學博士米澤治太郎

▽後七、三〇　國民歌謠

▽後七、四〇　落語　連夜三題（三）三遊亭金馬

▽後八、〇〇　淸元「鳥羽繪」（淨瑠璃）淸元梅壽太夫全淸元登志壽太夫

▽後八、三〇　時局談話「共に苦しむ心」田澤義鋪

▽後九、〇〇　連續物語　怪談「牡丹燈籠」第二夜　德川夢聲

明日の部

▽前七、二〇　音樂レコード

▽前九、四五　幼兒の時間　ハナシ「アヒレイスイマサツ」愛光幼稚園兒

▽前一〇、〇〇　家庭メモ「日燒けの豫防と手當」

▽前一〇、二〇　家庭の時間「日用品の不足に應ずる工夫」大妻コタカ

▽後〇、〇五　平家琵琶「那須與一」佐藤正和

▽後一、一〇　東北帝國大學體育聯盟（柔道部）主催第二十七回全國高等專門學校柔道大會…東北豫選…東北帝大講堂より中繼

▽後三、〇〇　婦人の時間「母の爲の理科講座」（三）「小學六年生及び卒業後の指導法」栗山重

▽後五、三〇　中等學生の時間「村落はどうして發展したか」鈴木榮太郎

▽後六、〇〇　子供の時間　テキスト二九ページ　音樂講座（七）樂譜の讀み方　弘田龍太郎　日本放送合唱團

▽後六、二五　講演「近世日支國交の經緯」文學博士矢野仁一

▽後七、二〇　鄉土に寄する言葉（錄音）歌人巽聖歌

▽後七、三〇　國民歌謠

▽後八、〇〇　ピアノ獨奏　奏鳴曲ニ長調作品一〇第三　ベートーヴェン作曲　朝吹文子（解說）園部三郎

▽後八、三〇　音の涼味（錄音）

▽後八、四〇　浪花節「軍國險の母」中田比良夫作　梅原秀夫

大塚の運動具
各種……豊富に揃つて居ます
△野球用具
△庭球用具
△競技用具
△ハイキング用具
カッターシャツ類
夏のシャツ類
トレーニングパンツ
庭球パンツ
ランニングシャツとパンツ
ドッチボール
排球
籠球
類在庫有り
平市田町銀座街
大塚へ
電話七七番

初夏!!!
（とんかつ專門の店）
興亞の春を迎ひどうぞ一層の御ひいきで御引立をお願ひ致します
▽出前は迅速に御つとめ致します。
平市仲田町（電話四六五）
營業時間　自午前十一時　至午後十一時
かの家

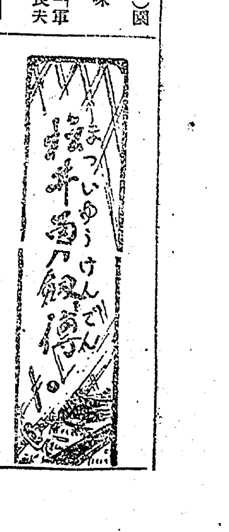
移轉廣告
今般左記へ新築移轉致候間御通知申上候
平市南町十四番地（警察署通り角）
（舊診療所　平市六丁目）
外科一般
內臟外科
性病科
肛門病科
木村外科醫院
木村淳
電話三〇九番
◎入院應需

挨拶

謹みて〇〇陸軍病院在職中並に出征の際の御芳情に對し深く感謝奉り候
〇〇地に到着後繁忙中なるを以て一々御禮申し上げ難く略儀ながら紙上を以て御厚禮申し上げ度如斯御座候

昭和十五年七月
中支にて
吉田平一

割烹
花村
平市田町　電話四番



第二十八回　[illegible]子の權太

「[illegible]ことまで[illegible]白い[illegible]だけはして來たし少し年[illegible]りだけれど一生其の人に身を任せようと思つて[illegible]らく[illegible]してみたの、ところがねその小野[illegible]作之進の所へ羽州山形の浪人と云ふのが訪ねて來たの」

「なに山形の浪人が訪ねて來た……」

「え、名前は何とか云ひました、そう〳〵松井民次郎と云ひましたよ」

「えッ松井民次郎が訪ねて來たと……」

「何故そんなに吃驚するの」

「フーム松井民次郎と云ふ侍は[illegible]か此方に心當りがあるのだ。それでどうした」

「暫らく[illegible]してゐましたの。それが妾に[illegible]して色々な事を云ふものだから[illegible]が立つて作之進へその事を云ふてやりました、スルと作之進は浪人だてらに非常に[illegible]つて松井を追ひ出して、さあそれからは妾にまで辛く[illegible]ちやありませんか、毎日々々[illegible]して[illegible]を打つたり叩いたり妾アその[illegible]に生きずが絶えた事はありませんでしたわ。おしまひにさ刀お拔いて私を殺そうとしますから之れ[illegible]まで[illegible]女にしてゐる妾を殺そうとは怨めしい、逃げ出そうと思つたけれどそんな[illegible]深い人だから捉まつたら命をとられる。どうしたら宜からうと思案に餘つた末[illegible]に[illegible]藥を呑ませると、[illegible]が利かなくなつて一日二日は自由が利かなくなると聞いてゐましたからそれを呑まして置いて[illegible]と思ひ切つてそれを吸ひ物の中へ入れて呑ましたの」

「ウム恐ろしいことをやつたの」

「すると其の晩[illegible]に黑血を吐いて苦しみ出したから分量でも過ぎたのだらうと吃驚して色々介抱したのですけれども、到頭死んでしまひましたの、もう此處にはゐられないと思つたから其の晩の內に西[illegible]逃げ出したんですけれどその[illegible]と[illegible]したら妾アどうしても[illegible]付けは逃れられないんだから[illegible]の事が知れてお前さんと[illegible]を[illegible]つても[illegible]す所はありませんわ」

之を聞いてホッと吐息を吐いた九郎兵衛

「ウムそれ[illegible]お前は[illegible]と[illegible]はなかつた、[illegible]斯うなるからは何を[illegible]そう[illegible]も[illegible]だ」

「えッ」

「何も驚く事はねえ、お前の話の中にあつた松井民次郎其奴は[illegible]を仇と覘つてゐるんだ……とばかりでは[illegible]るまい仔細と云ふのは[illegible]々所々、兄[illegible]の仇討をした[illegible]だけれども恐しい事には兄に[illegible]いところがあつたので[illegible]討とはならず[illegible]を討つた[illegible]と覘はれる身の上、已に江戸で民次郎に[illegible]く嗅ぎ付けられて[illegible]の所討たれようとした[illegible]を逃れて來て[illegible]の[illegible]で先代[illegible]仙右衛門を殺けたが不思議の縁、今はお前と斯うした仲になつたのだが、この民次郎お前にはどんな縁[illegible]をかけたは知らぬが、若年ながら仲々の腕[illegible]の手[illegible]、又も[illegible]つたか今度こそ百年目だ……それはそれとして[illegible]と云ふものは[illegible]く不思議なものだな」

「本當だわね」

「此の上からは、なら[illegible]なら[illegible]な生涯を送りたい、今までの[illegible]亡ぼしに[illegible]でも[illegible]してそうぢやねえか……だ、[illegible]だ〳〵」

「へエ御免なさいまし」

「[illegible]だ……」

「へえ、わつちで」

[illegible]を開けてヌツと[illegible]を出した男、此の[illegible]にボロ〳〵の[illegible]が一枚、[illegible]から肪へ[illegible]けて[illegible]の[illegible]け、至つて人相の良くない男。九郎兵衛[illegible]色を變へて

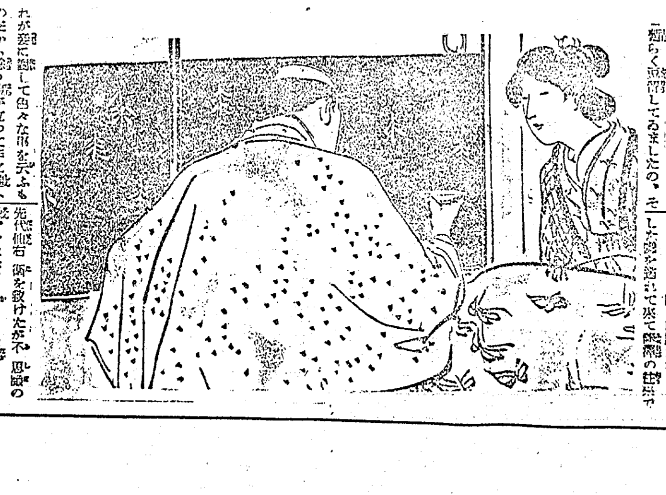
「[illegible]は權太ぢやねえか」

「へえ村の厄介者、馬子の權太ムえます[illegible]御免なせえ」

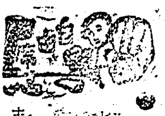
「吃驚した。ヤイ權太[illegible]せえぢやねえ、此處を何處だと[illegible]して[illegible]つたイヤサ[illegible]が許して此の部屋へ入つて來た。[illegible]まねえ。[illegible]つてだ[illegible]とは無[illegible]千萬な[illegible]」

「どうも濟みません」

と云ひながらどつか[illegible]を描く。



檢査前は坊主刈にせよ



◆「學生を坊主刈にせよ」とは、何年か前に喧ましくいはれ、結局はこんな問題でさわぐのは大人氣ないとか、甲論乙駁でうやむやに終つたが、近頃の日本人は事毎に理屈をこねたがるが、そのくせ何一つ時局らしい徹底した結論の現れを示してゐない。本要綱も現在も、ことに明確でなければならない青少年の柔弱さはどうだ。學窓に學ぶ者も、工場に働く者も、確たる時局の重大さを認識してゐる者がいく人あるか◆尻の青味のとれぬ輩が髪をのばし、油をぬり、たばこをふかし、戀愛映畫に夢中になり、輸入のコーヒーを飲むことを娯樂とする。學生に至つては何だ彼だと一廉の理窟をいつて、インテリぶるが、晴天にレインコートを着て歩く。これを西歐に近代的化粧を以つて得意とする、金魚的存在の女性とは全くよき對照である。◆檢査前の未成年は、すべて坊主刈りにせよ坊主刈こそ未成年の頭髪にせよ。さればコーヒーもたばこも大びらで喫めなくなるであらう。青少年の柔弱な氣風は、すべてこの長髪に胚胎つてゐるのである。◆何んだかんだと反對する者があらば反問する。どうして彼等は坊主刈ではいけないのかと。青少年よ、檢査が近づくと未練たつぷりに坊主になる愚を悟れ

眞に生活を改めて

貯蓄する法を指導

大藏省が乘り出して全國百ケ所近くに新設する

家計相談所の仕事

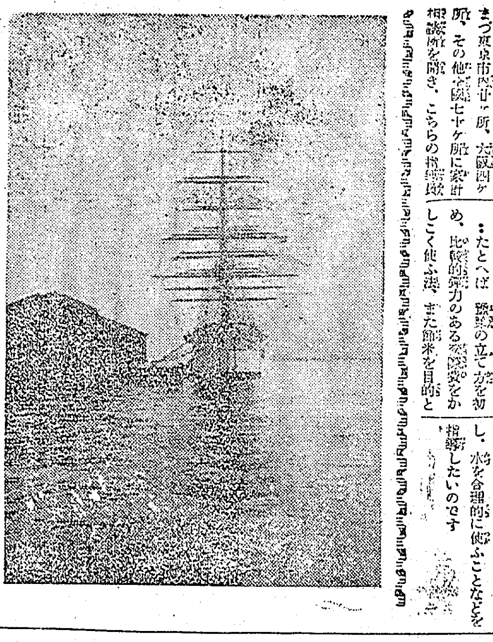
「貯めよ〳〵」のかけ聲のみでは、國民貯蓄の實効があがらない、恒常的な生活刷新こそ、根本的な貯蓄奬勵策では今年度の新方針として、國民生活指導へ乘り出すことゝなり「全國友の會」その他の協力を得て、全國的に貯蓄奬勵を目的とする「家計相談所」を開き、大藏省の指導を開始することゝなつたのは既報の通りですが、「全國友の會」中央部の松岡久子女史は、これについて次のやうに語つてゐます

計畫倒れになり勝ちな講演などで効果を上げやうとしても、生活の實際にふれないと、どうして貯蓄をしようにも方法がつきません。また、消極的に節約して貯金を生み出さうとすると、積極的に生活刷新をして、生活を合理化し、むだをはぶくのとでは、氣もちの上で非常なちがひがあります

◆家計簿が　學生から研究してゐることが當局のお役に立つのは、この上もない幸ひです、今度は、まづ東京市内廿ケ所、大阪四ケ所、その他各縣七十ケ所に家計相談所を開き、こちらの指導員が出かけて、實演なども加へて實際的な指導をするつもりです場所は小學校の講堂が主です。そこでは、どんな御相談にものりますが、あらかじめ、こちらできめた項目によつて御指導したいのです

◆たとへば　豫算の立て方を初め、比較的彈力のある交際費をかしこく使ふ法、また節米を目的とした一週間の獻立　これはうどんそば粉などの代用食にぞう炊などをまぜたもので、自然に節米できるやうにしたものです次に砂糖の切符制に對してはみなさんがあまいものがたべられないと心配してゐらつしやるやうですが、これには[illegible]たけの料理を研究すると、砂糖を非常に節約でき、ちよい〳〵煮豆やおしる粉もできるといふものです

この外　子供の辨當を手ぬひで作る方法や、最近の水不足には、昨夏の神戸斷水の時の研究を生かし、水を合理的に使ふことなどを指導したいのです



帆前船

數の世界

世界最小の國は？

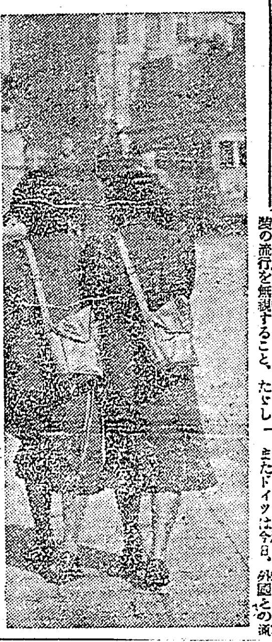
アンドラ共和國、人口わづかに六千です

戰爭中は流行廢止

眞劍なドイツ婦人

戰爭がつゞくかぎりドイツ人は服装の流行を無視すること、たゞし輸出物については、あくまで流行の枠に囚ふことゝといつた非常時的命令が最近政府當局から當業者の組合へ發せられましたその命令は他の一般物資と同様、被服材料の節約は國策の主眼であるとしていやしくも國家危急存亡の今日、ドイツ人たるものが衣服装飾の流行を口にすべきでないしかしながら輸出品はまつたくこれと反對の立場をもたねばならぬあくまで流行の枠を利かして顧客の滿足を得るやう努むべきであるといふのです

またドイツは今日、外國との通商關係を維持すべく努力苦心しつゝありますそれはこれで戰爭遂行に必要なる諸物資を外國から得ねばならぬからですこれによつてもドイツが今次大戰に對する態度が極度にうかがはれ從つてドイツ婦人がどんな生活をしてゐるかがわかりませう



煮魚を崩さぬ法

竹の皮もちかごろはほんたうのものはすくなくなつてゐますから、味噌などつゝんで來たほんものゝ竹のかわは大切にとつておきますそして煮魚をする時には竹のかわのまん中だけ細かくさいたものを鍋の底にしきその上に魚をならべて煮上げ竹の皮を兩手にもつて引上げると一度にもち上げられますので形もくずれずとても便利です

家庭醫學

美本無代進呈

◇眠れず頭痛がして困る人―
◇顔や胸に吹出物が出來る人―
◇禿がれ、拔毛に惱む人―
◇手・足・腰の筋が痛む人―
◇動悸・息切し、根氣なき人―
◇毒氣なき子を生みたい人―

は梅毒・胎毒が原因

手輕に治す方法

梅毒を治すには東京の花街で多く使つてゐる「清毒」と云ふ藥が、一番よいと評判されてゐるが、貴重原料を主劑とした珍らしい効果藥であり、山のやうに來てゐる全快者からの禮狀を見ると成程と感心させられる。同病でお惱みの方はあれこれ迷はず本藥を服んで無毒健康體となられよ

清毒　定價八圓（四百二十錠入）送料内地廿錢外地四十二錢　「治療國驗談集」無代進呈

東京市本所區業平橋一丁目十五

漢方藥研究所

振替東京三九七一六番

授乳の新研究

産後始めてのお乳は何時間後がよいでせうか

産婦が生れたての赤ちやんに、はじめてお乳をのませるには、産後何時間たつてからのませたらいゝか、すぐのませるとお乳を吐くし産婦もやすむ間がなく乳の分泌量もすくないといふ理由から分娩廿四時間後の授乳を主張する學説習慣がありますが最近東京市の病院で、五百七十餘の乳兒に、早くお乳をのませる試驗を行つたところ、生れてから十時間―十五時間にのませるのが一番適當であるといふ結論を得ました

生れたての赤ちやんの體重平均八百匁とすると、呼吸、汗、尿、胎便などを排出する新陳代謝が、さかんになる關係で赤ちやんの體重はしばらくの間生れた時より一割から一割五分位輕くなりますこれらは普通一週間から十日ほどで生れた時の體重にもどりますが、最も三、四日から一週間内におこしこれもすぐ回復するのですが、早くお乳をのませると體重や黄疸の回復をはやめおへそのおちるのも、すべて二、三日は早くなるばかりでなく、のむ乳の量も早くはじめた方が多いのです

わきが治療の近道

濟江堂のエキレース療法は漢法家傳の秘方と新生理學的研究との綜合作用でメキメキと氣持のよい効果を現はすので只今全國の同病者間で大評判になつてをります。無色無臭のお藥で着物を汚す心配もない上に使ひ心地も素晴しく誰にも知られずコツソリ迅速に治療の出來る誠に珍しいお藥です、只今エキレース療法の詳しい説明書を廣く進呈

無代進呈

中、エキレース療法は他品で眞似の出來ない特徴がありますから品切の節は直接濟江堂へ御申込下さい

◇藥價　二圓、三圓、五圓　振替東京二五六一九番

東京市牛込區新小川町一ノ七　中村濟江堂

博士創製の毛生え藥

毛生え藥フミナインは皮膚科專門田中醫學博士の御創製せられたもので毛生に必要な數種の秘藥を配合し毛根の榮養作用と新生作用とを與へて毛髪の發生を促しその脱毛、若禿、白髪を防ぎます

フミナイン

[illegible]

價五十錢・九十錢・一圓・一圓五十錢（全國到る處の藥店にあり）

發賣元　東京[illegible]

暴風地帶

横井北道作

第三十六回

闇夜（三）

汽車が動き出すと、澄子は急に悲しくなつた。◆

よし、それは覺悟して來たものであるとは云へ、このまゝ東京を離れて、田川氏と一緒に旅に出かけねばならぬかとおもふと、心[illegible]い氣持であつた。」

お君の家庭の事情を聞いて、その家の窮な立場に同情し、二百圓と云ふ金を用立てるがために此旅へ來たのであると思ふと、ます〳〵悲しかつた。」

だが、プラツトホームに立ちつくして汽車が見えなくなるまで見送つてゐたお君の姿を思へると、[illegible]人かとおもふと、彼女におかしくつて仕方がなかつた。」

こんな方も[illegible]するのかと思ふと、澄子にはそれがとても不思議に感じられるのだつた。」

彼に飛ぶ鳥落す勢ひの田川氏が自分を手に入れるために「月とし」のおかみに何度といふことはなしに頼み込んだと云ふことを聞いて彼にかうして二人きり旅に出かけ今、彼を一人のとして逃げ去ることは出來なかつた。」

又、逃げかへつた後で、どのやうな結果になるかとかんがへたゞけで充分であつた。◆

自分のかうした勤めもそれほど辛いものであるとは思はれなかつた。

だが――」

だが、と彼女は考へずにはゐられなかつた。◆

私の身體は、私自身であつて、私自身のものではない、私の身體は母二親にさゝげなければならない。否母二親へ捧げるために私は此生をうけ、この苦難をなめてゐるのではないか。それだのに何と云ふ事だ。一片の友情にかられて此の危險にのぞむとは……。

彼女は走つてゐる汽車から此のまゝ飛び降りてしまひたいやうな衝動にかられた。

けれども、彼の前に向ひ合つて腰をおろしてゐる好々爺然としてゐる田川一平氏の姿を見ると、このまゝむげに逃げかへることも出來なかつた。

田川一平の頭は實によく禿あがつて居た、けれど其顔は如何にも慈悲さうに輝いてゐた。この人が飛ぶ鳥も落すとまで云はれて居る

彼女が默りこくつてゐるのを田川一平は少し氣になり出したのであらう。少し固くるしいを崩すと

「早いものだね、もう[illegible]へ着いたよ」

と話しかけた。

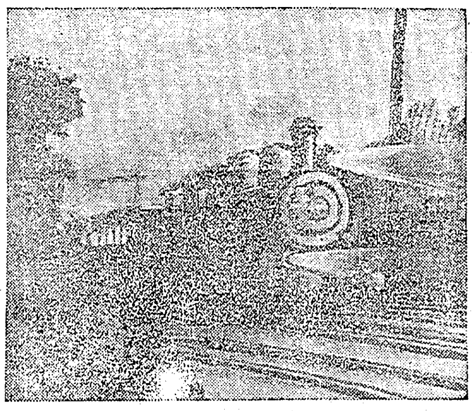
話しかけられて窓外を見ると汽車は[illegible]のステーションに停つたところだつた。」

彼女がまだ何にも云はぬうち、數人の外人客が彼女等の車室へ乘り込んで來た。

何か話しながら彼女の傍を通り拔けて背中合せの座席に席をとつたらしかつた。

初め彼女は知らぬ外人に自分の傍へかけられる事を嫌ると思つたが、窓へ直して見ると、誰でもいゝから傍へかけてゐてくれるといゝやうな氣がした。それは此[illegible]向ふまで田川と一緒に向ひ合つてゐることが、非常な苦痛であつたからであつた。

汽車は、間もなく[illegible]した



吉田眼科醫院
平市紺屋町　電話六八番
醫學士　吉田久雄

…お買物なら
在庫品豊富な…
平市田町
銀座通り
玉屋洋品店
電話六五六番

ほねつぎ
桑原柔道整骨院
平市公園下　電話六七四番

メガネは！
平市二丁目
玉屋

お醬油はヤマフル
福島縣平市
醬油味噌　たひら正宗　鰹節食料品
釀造元
鹽屋
電話一一〇番　二七番
明治生命磐城代理店　山崎與三郎

吉例土用うし
牛肉大賣出し
二十一日土用入り丑
滋養豊富な牛肉を是非……
平市田町
石川亭
電話四十三番

御婚禮御着附
パーマネントウエーブ
和洋結髪
オゾン美顔術
御染髪洗毛
御爪美術
◎御婚禮用の〃かつら〃も御座います。
平市驛前
水野化粧院
電話六七八（營業所）五二五（自宅）

◎◎輕油洗滌油
不足ナラ
專賣特許
千代田液洗油チ
御使用願ヒマス
自動車部分品、機械、活字インク、タール食堂ノ皿デモ、ウエス再製デモ
油類なら何んでも綺麗に洗滌剝脱が出來ます
少量でも御屆致しますから是非一度御使用下さい――
平市堂ノ前
淺野孝治商店
電（呼）四一番

内科外科一般
金成醫院
金成忠義
平市鍛田町　電話三五八番

開業
内臓外科
整形外科
平市大町二番地
内木外科醫院
醫學博士　内木宗八
電話二九六番
◎入院隨時

これは便利！
▼手を荒らさず
▼絹、毛織物、木綿、スフ生地を傷めず
▼つけておくだけで洗へるおちのよい
㊮マルミ粉末石鹸
製造元　平市材木町十一番地　電話（呼）四〇八番

耳鼻咽喉科專門
大和田醫院
平市南町一六（電話一七〇番）

カメラ用品と
現像引受
お用命は
西村屋藥局寫眞部
平2・電3

お盆用名入れ提灯
▼註文は是非!!!
スガノヤ提灯店へ
平・四　電九五番
▼戰歿勇士英靈への御提灯は特に御相談に應じます
敬神崇祖！日本精神御靈前に
〃お盆提灯〃供へて祖先を敬ひませう

喜多流謡曲と仕舞のお稽古をお奬め致します
入會隨時
喜多流謡曲仕舞
白土會
平市田町六九
電一二七番